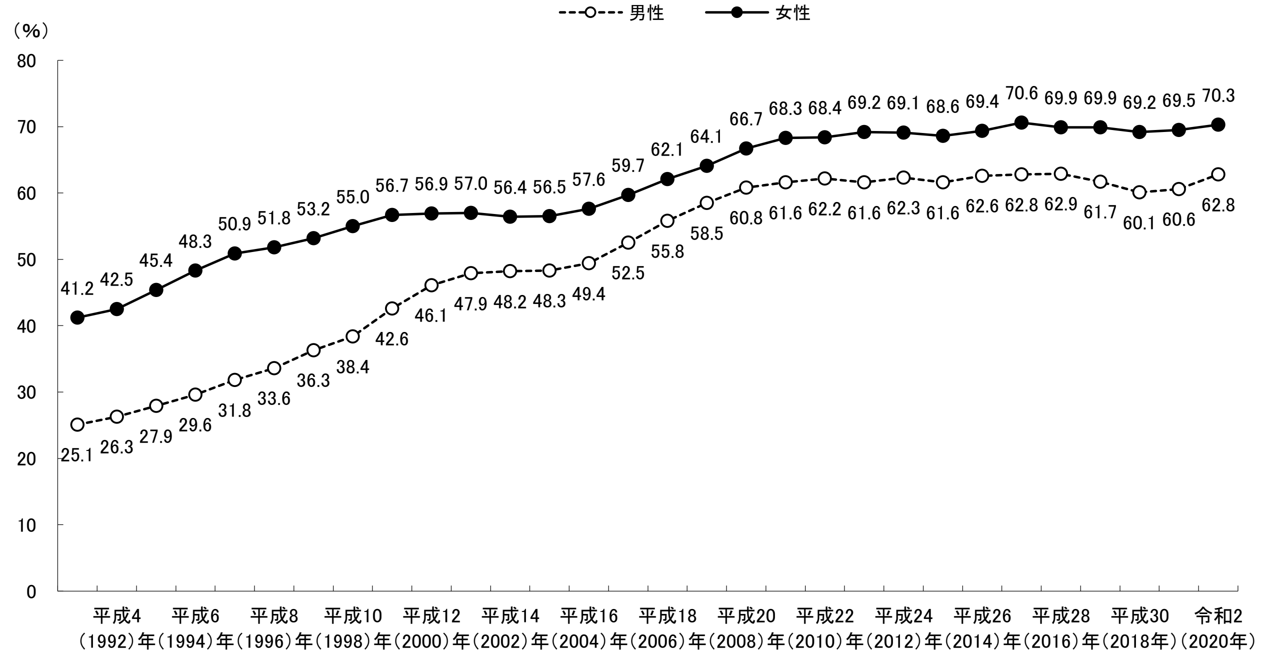
Ⅰ－４　若者のキャリア教育の推進

１．大学進学率の推移

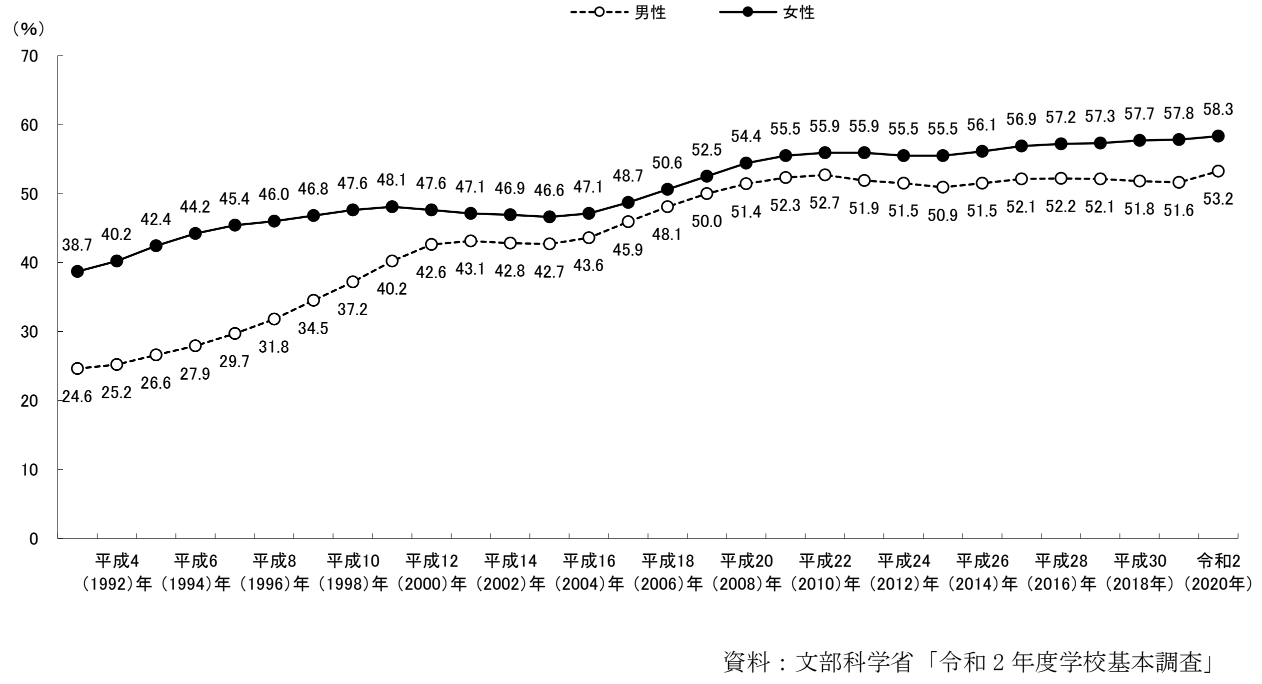
大学・短期大学への進学率は都・全国ともに女性が男性を上回っている。令和 2（2020）年の都の女性の大学・短期大学への進学率は 70.3%で、全国を 12 ポイント上回っている。男性では 62.8%であり、全国を 9.6 ポイント上回っている。

図表Ⅰ－４－１　大学（学部）・短期大学（本科）への進学率（過年度高卒者を含む）の推移（都・全国）

＜都＞



＜全国＞



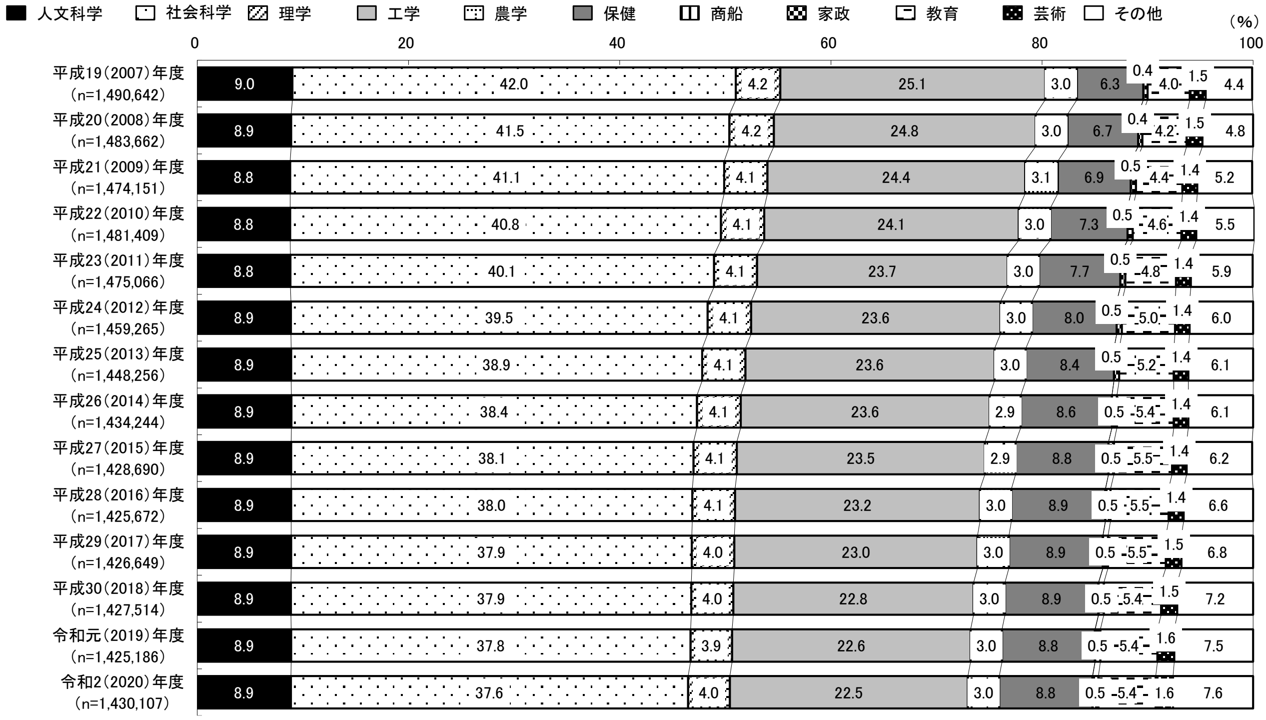
資料：文部科学省「令和 2 年度学校基本調査」

２．大学生の学部別構成

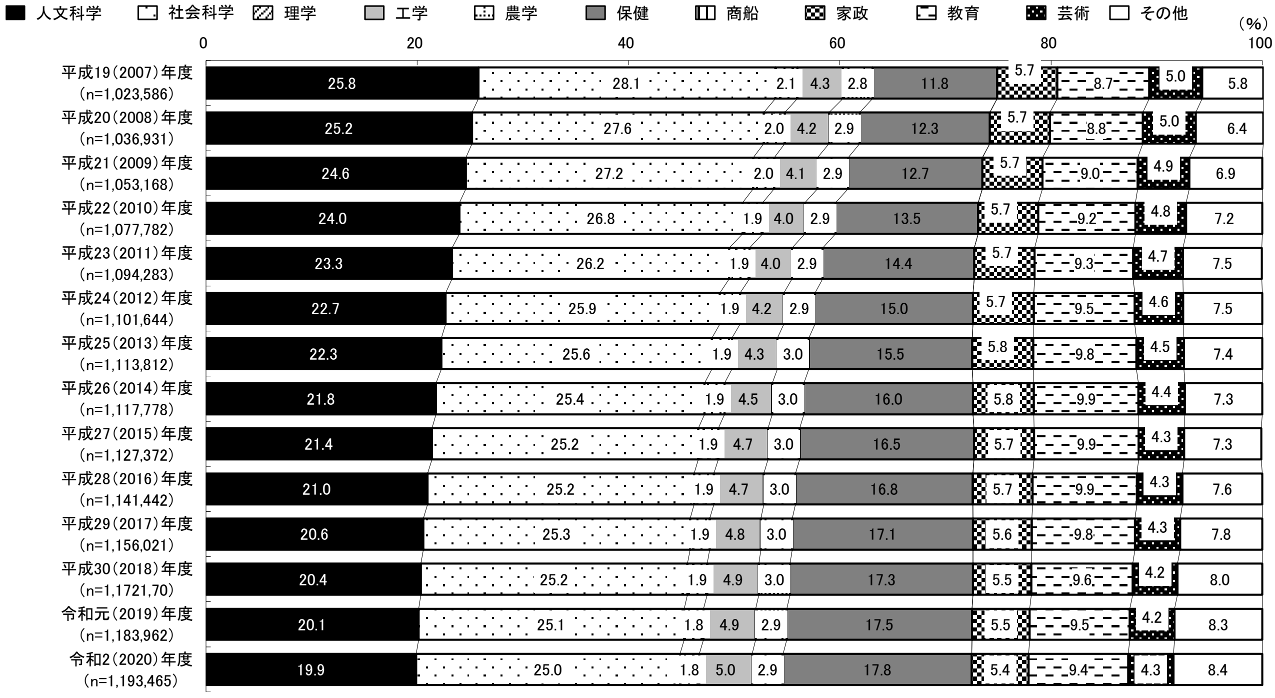
大学生の学部別構成比の推移をみると、男子学生で割合が高い社会科学、工学、女子学生で割合の高い社会科学、人文科学のいずれも長期的に低下している。令和２年は、男子学生で社会科学 37.6%、工学 22.5%である。女子学生では社会科学 25.0%、人文科学 19.9%、保健 17.8%となっている。

図表Ⅰ－４－２　大学生の学部別構成比の推移（全国）

＜男子学生＞



＜女子学生＞



注：各年度５月１日現在

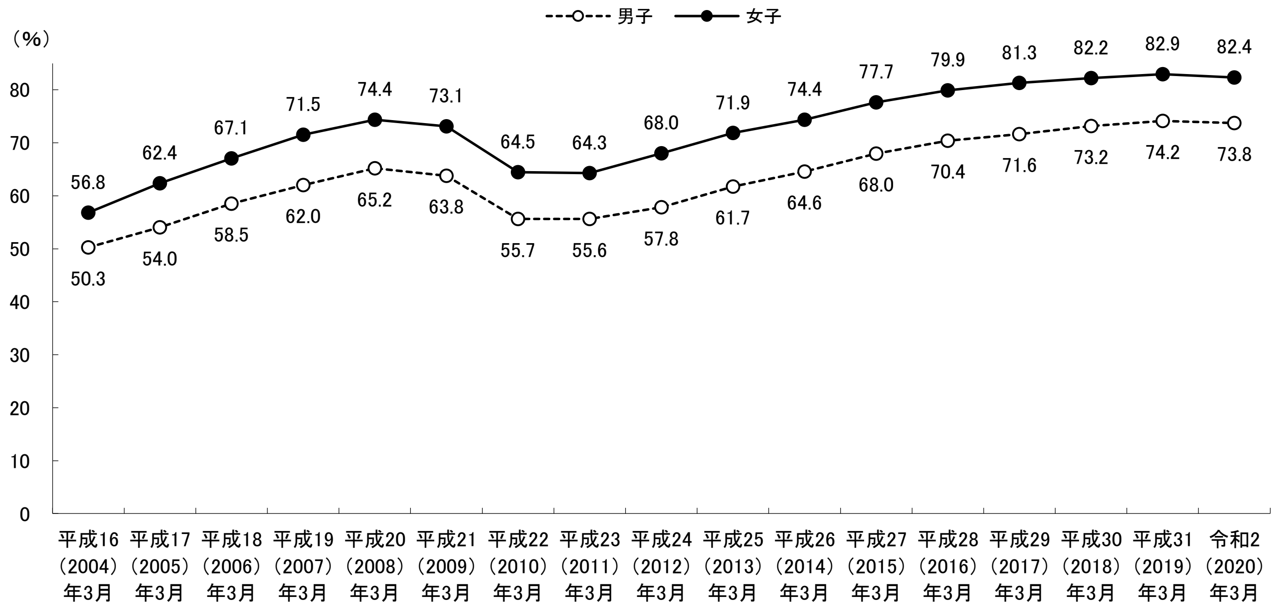
資料：文部科学省「令和２年度学校基本調査」

３．大学生の就職率

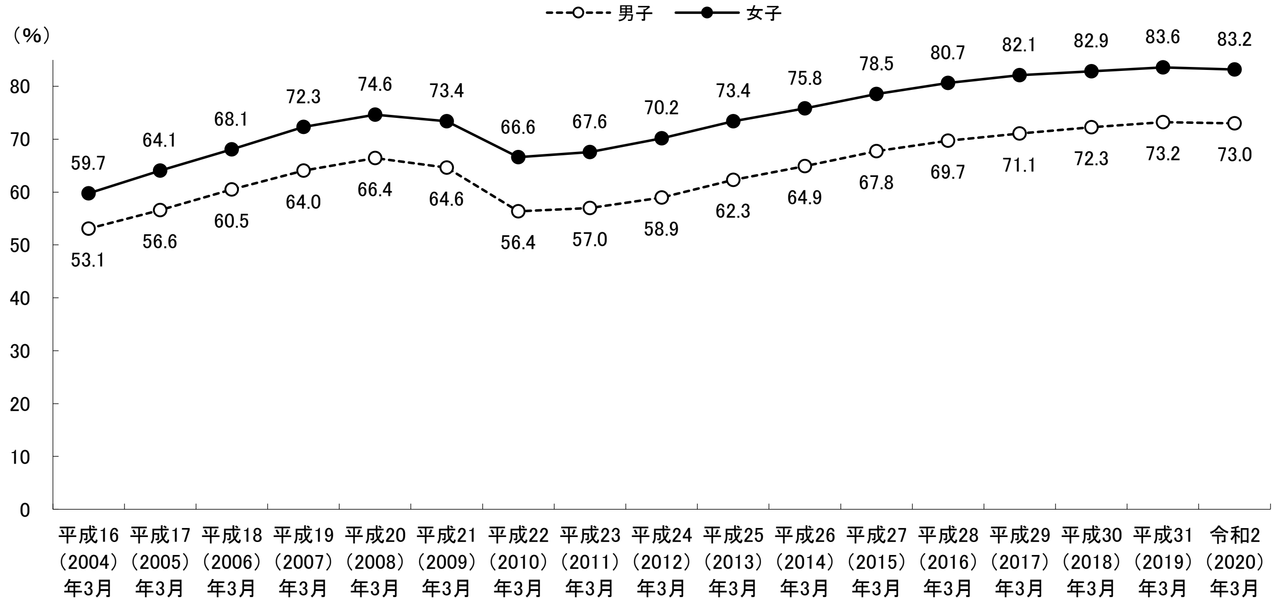
> 令和２(2020)年３月に大学を卒業した学生のうち就職した者の割合は、都で男子 73.8%、女子 82.4%である。平成 16（2004）年以降、都・全国とも一貫して女子学生の就職率が男子を上回っている。

図表Ⅰ－４－３　大学卒業者に占める就職者の割合（都・全国）

＜都＞



＜全国＞



資料：文部科学省「令和２年度学校基本調査」